

第6回 感想・質問（物理講座・受講生）

学年	課 題・ 回 答
中2	飛距離はちょっとロケットが思ったように飛ばなかったので、ロケットを工夫する必要がある。定点距離は飛びすぎたり飛ばなさすぎたりだったので、こちらもロケットを工夫する必要がある。ロケットの工夫は主に飛距離はロケットの長さを長くして、定点距離はロケット長さを短くして飛ばしてみようと思う。
小4	はじめはペットボトルロケットはそんなにとぶか分からなかったけどやってみたらすごくとんで水の量やかくどをかえたことで一番ひきよりとばせてよかったです。スペースシャトルにはねをまねして作ってみたけどぜんぜん飛ばなくてへろへろでした。でもためしてみてももしろかったです。
小6	デカラというへこんだ形をしているペットボトルを使ってつくりました。デカラはすごく飛びました。私が最初に作った芋号よりも短かったし、へこんでいるからどうかなと思ったのですがよく飛んだので良かったと思います。
小4	飛距離の時に50.2㍓が出たけど、同じ条件で定点競技の時に飛ばしたら、飛びすぎて難しかった。フィンを曲げて回転をかけて飛びすぎないようにしたが、定点競技の時の方が遠くに飛んでしまった。
小4	水ロケットの水の量を調節してどの量が一番飛ぶかを調べました。調節した中では、200ミリリットルが60メートルぐらい飛んで一番飛びました。定点距離ではコーンの近くまで行ってうれしかったです。暑かったですが、楽しかったです。
小4	他の子にどうやったのかを聞き、それをもとに、どうすればよいか考えて飛ばしました。思った通りに飛ばなくてびっくりしました。 定点競技は、3回とも50mより遠くに飛んだので、重りを1~2g重くしてロケットを作ろうと思います。飛距離競技は軽い方が遠くへ飛ぶと思うので、ペットボトルを3本から2本にしてみました。 ペットボトル2本の水ロケットの作り方を教えてほしいです。
小4	角度を低めにした方が風の抵抗をあんまり受けないと思った。定点2回目はちょっと飛び過ぎたので、角度をもう少しあげてもいいかもしれないと思った。 飛距離の方は風の力をうまく使って上位を狙いたいです。
小5	飛距離競技は、練習の時間が1番飛んだので、練習の時のロケットのおもりや水の量などを工夫して遠くに飛ばせるようにがんばりたいです。 定点競技は、距離的にはポールくらいに工夫できたけれど何度も左に行ってしまったので、まっすぐ飛ぶように考えて工夫したいです。
小6	最初はスカートが長すぎて発射代に上手く収められなくて飛ばせれなかったです。 直した後、挑戦で500cc入れて飛ばした結果重すぎて1mしか飛びませんでした。 羽を3枚にした事で回転して上手く飛ばなかったので、新しいロケットは羽を4.5枚でやってみたいと思いました。
小4	同じ条件で機体の長さが長い方が遠くに飛ぶかと思ったけど、重さのせいかなまりとびませんでした。 なので、機体が長い方を定点のほうで飛ばす予定です。

中2	今回の講座では、水ロケットでもけっこう距離飛ぶんだと思い驚きました。角度を上げて水の量を調節すればと思い上の角度にしたら、上空の風に流されて変な方向に行ってしまったたり、落ちてくる衝撃でロケットがぐしゃっと潰れたり、ロケットはボロボロになってしまいました。次回は本番なのでロケットはどうしたら良く飛ぶかなどを考えながら作り直しておきます!!
小6	何で飛距離用に作った長いやつよりも定点用の方が飛ぶのかが不思議だった。83mも飛んでいる子がいてすごいなと思った。 おもりは15ぐら이가一番飛ぶのかなと思った。短い方が飛んだのが不思議だった。
小6	定点が近くてうれしかったです。
小5	私は飛距離の長さが低かったので今度こそはもっと飛ぶようにくふうをしたいと思います。